
Shooting Star ～合宿編～

Shooting Star～合宿

二島の2大行事として、二島杯と並んで、合宿があります。基本的には年1回、流れ星の見える神鍋に出かけています。



ただでさえにぎやかな二島メンバーが、場所を代えての泊り込み・・・考えただけでも恐ろしいことで、世間の迷惑を顧みず騒ぎたおした会員を会長が見るに見かねて、「やかましい！会費、払わんでいいから帰れ～！」なんて、怒った時もありました。

誰にも聞かれない心の傷を暴露してしまった人、新人は一発芸を披露せねばならない～と騙されておケツで割り箸割った人、結婚宣言した人、飲みすぎて酔い覚ましで外に出かけて行方不明になった人から門限過ぎて締め出された人に、酔っ払った面々の脱ぎっぱなしのスリッパをきれいに整える人、みんな楽しんでくれたら何んでもいいや～って思うお代官様。

ホント、いい大人が、馬鹿できる姿が妙にうれしくて、何度も行きたいと思うツアーです。



このコーナーでは、そんなツアーの歴史を綴ってみます。もし、興味が沸いたら、一度二島の練習を覗いて下さい。運が良ければ(?)次の合宿の案内が・・・もらえるかも知れませんよ。Shooting Star・・・流れ星、見に行こう！！

合宿～ミルクィウエイを見に行こう！

お待たせしました。今回の二島クラブの企画は、合宿です。

いつものメンバー、いつものシャトル、都会の空から、星降る高原にところを変えて、いつものバドミントンで汗を流しませんか？近畿地区で最も流れ星が観測されるという兵庫県の神鍋高原でミルクィウエイ(天の川)を鑑賞しましょう。

現地では、プチ二島杯ともいえるミルクィウエイ杯も開催しようと思っています。皆様ふるってご参加下さい。



これは、平成15年9月6日～7日に初めて開催した合宿の案内です。

行き先は、兵庫県豊岡市日高町名色の「ひさや」という個人の体育館を所有されている民宿で、玄関をくぐると、つい「ただいまあ～！」なんて叫びたくなる場所です。

何かの宴会で、誰かが、いつものメンバーが集まって泊り込みでバドミントンしたい・・・なんて言い出してから、空気がきれいな場所で、夜空に天の川が見えて、食べ物がおいしくて、お酒が進むところが良いなどと、好き放題に話が盛り上がってしまいました。

数日後、即断・即決・即実行なんて言葉が良く似合う会長が、そんな場所を探してきて「合宿行くぞ～！しかも、都会育ちのみんなに天の川見せてやる～！」なんて勢いだけで、第1回合宿が開催されました。



参加者は11名、初日は練習、夜はおなじみ大宴会です。車で自宅に帰る心配が無いから、思う存分飲めたのでは？また、テーマ通りミルキーウェイを見るために外に出かけましたが、あいにくの天気で、天体観測というより、酔い覚ましのお散歩になりました。

楽日はミルキーウェイ杯と名付けた6チーム総あたりのダブルス個人戦。優勝は、越後屋と裏代官ペアで無事終了しました。実際この合宿で、会員相互間の絆が深まり、ここから、エディーさんと越前さんが、二島の常連、そして、社会人でのチームメイトとなった記念すべき行事でした。

心残りは、ミルキーウェイを見れなかったことかな？



第2回合宿～やっぱ、ミルキーウェイを見に行こう！

いつものメンバー、いつものシャトル、都会の空から、近畿地区で最も流れ星が観測されると言われる兵庫県の神鍋高原に場所を移して汗、流しませんか？

大好評(?)で終わった前回の合宿ですが、『ミルキーウェイを見に行こう』と言ったときながら、この目標を達成できませんでした。今年こそは、星降る高原で、ミルキーウェイを観測しようじゃあ～りま

せんか！

また、現地では、プチ二島杯ともいえる大会も開催しようと思っています。皆様ふるってご参加下さい。



これが、平成16年7月10日～11日開催の第2回合宿の案内です。参加者は17名。お気に入りの「ひさや」に集結しました。

初日は、民宿に到着するや否や着替えて、日が暮れるまで練習。夜は実りある大宴会。今回初参加のサウスポーのマドンナ、お代官様にこっそり結婚する事を打ち明けてくれました～羽根打っている時が一番幸せそうな顔しているから、マドンナの結婚相手はバドミントン～なんて馬鹿なこと考えていましたが、式は京都で新居は東京とか、あれこれ聞いて感傷に浸っていたら、デリカシーの無いゴリとエースが寄ってきて、大きな声で「誰か、結婚宣言してんのお～！」

『おまえら、場を読めよ！』と思ったのも束の間、

「ハ～イ！結婚しま～す！」って・・・横で手上げんのやめなさ～い！

この時、マドンナ弾けて結婚宣言と相成りまして、次回の二島杯のテーマが「マドンナを探せ！」に確定。



また、もう一つの特記事項は、この席でエディーさんとエースが意気投合。ゴリも交えて、社会人の登録メンバーが確定。この後すぐに、会長、エース、ゴリ、エディーさん、王子、ケンパパにお代官様の7人のメンバーでの社会人デビューが決まりました。

興奮さめやらぬ大宴会の後は、ミルクィウエイ見学。後から合流したジュニアと王子も交えて、もう一杯。修学旅行みたいなノリで夜遅くまで騒いで、会長からこっぴどく叱られて、一升瓶持って県道横の駐車場に出て飲みなおす者まで出てきました。

楽日は、起きてすぐにバド。3人1組の6チーム対抗の大会(ミルクィウエイ杯)を開催。優勝は、ハンディキャップとして、鳳出身のお姉たまを配置したにもかかわらず、会長、師匠のチームの手に。

今回も、絆を深めて大阪に戻りました。うちのメンバーの凄いのは、二日間のバド三昧で解散してから、別の体育館に練習に行った者が居たことですね。

第3回合宿～場所を変えて御津町へ

Are you ready ?

お待たせしました。合宿です。今年より社会人の登録を済ませた二島クラブ・・・恒例の行事のお知らせです。

今年は、夏の海、兵庫県は御津町の新舞子に場所を移して、寄ってたかって、盛り上がりましょう。月明かりの下、浜辺で語り合うもよし、飲むもよし、小豆島まで泳ぐもよし・・・いや、バドのスキルアップに努めましょう。

多数の参加表明をお待ちしています。



今度は、平成17年7月17日～18日開催の第3回の合宿の案内です。参加者は19名。この回は、場所を「シーサイドみゆき」なる民宿に変えて、新たな気持ちで出かけてみました。

初日は、3人で3セットを戦う大会。楽日は地元の皆さんと交流～門真市対御津町の対抗戦と両日共に楽しく汗を流しました。

今回のサプライズは、越後屋・・・社会人に合流確定。あれこれと人間関係、義理人情があるのが世間の常で、「智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい。」・・・って夏目漱石の草枕じゃないけれど、晴れて越後屋とお代官様が同じチームで後期リーグを戦うことになりました。

また、女子(?)チームも、男らし～いアニキ2人を中心に発足することに。



おまけに、スーパースターの個性が開花。個性を引き出したヤマトのトモミが凄いのか、本人の個性が凄いのか・・・このとき以来、王子登場のBGMが、「ああ人生に涙あり」すなわち、見てコウモン(?)失礼、水戸黄門のテーマとなりました。いやあ～この人の人生経験には脱帽。後々に「俺の生き様を見ろ！」なんて流行語も生まれました。ホント、『いじられキャラ!』ですから、ぜひ皆さんでいじって個性を引き出してあげて下さいね。



第4回合宿～なんでやねん！

なんでやねん！先日開催したとこやん！

そなえなツッコミも聞こえてきますが、社会人大会の打ち上げの席での話題は・・・合宿。楽しかった！面白かった！最高！エクセレント！ゴッホゴッホ！ウッキー！！もう一度開催しませんか？

お答えしましょうその声に。場所は原点回帰、やっばあの場所、ミルキーウェイの見える神鍋高原、民宿「ひさや」にレッツゴー。出費が続きますが、多数の参加表明をお待ちしています。



開催日は平成17年9月18日～19日。思うに・・・御津町の民宿で、おいしい海の幸を食べて、潮騒の音を聞いて、海水浴もできる新舞子じゃご不満ですか？確かに海の日も重なり、他の宿泊客がいっぱいで好き放題できなかったのと、海が汚くて泳ぐ気にはなりませんでしたが、楽しかったでしょ？

けれども、それだけの声があがったならば～Let's go!人数が集まるかどうか、不安でしたが、参加者9名。故郷、神鍋に里帰り。前年の合宿で、体育館の設備に、床が滑るとかカーテンが無きゃ見にくいとか、あれだけ騒いで好き放題しときながら、一人前に文句を言って帰った我々に、民宿「ひさや」の父さんは、答えてくれていました。しかも大歓迎で、我々が帰った後、体育館の窓にカーテンつけて、当日の床の具合も程好い状態で「これ見てもらおうと思って、待ってたんですよ！」父さんありがとう。

夕食も、星空の下でバーベキュー。宿泊客も少数精鋭(?)の我々だけ。やっばここが、二島クラブの故郷です。この回の大会は、オセロゲームという個人戦。二日間の勝敗を白黒で記録し、最後はオセロの要領で白黒が換わって優勝者が決まるという娯楽性の強いゲームをエディーさんが制し、越前さんご寄贈の近江米を持って帰りました。



そして、この回より合宿MVPなる制度ができて、思う存分個性を発揮した王子に贈呈されました。テーマ曲「ああ人生に涙あり！」が聞こえてきますね。人数が多くて、少なくても、楽しく過ごせる合宿・・・やっば二島クラブですから。

第5回合宿～裸のつきあい

暑中お見舞い申し上げます！・・・熱～い会員が集う二島クラブ。本年もホットな合宿の開催が、下記の通り決定しました。今年は念願の社会人女子部発足、二島杯も記念すべき第10回を無事終了し、火曜の夕方には、第3のクラブ(ふたばシャトル)の練習も開始し、青年協会の大会から、子供バドミントン教室まで、いつもの練習場所が、キラキラと輝きを放ち続けています。

この輝きは、会員皆様の力。そんなみんなで、キラキラと星の輝く神鍋でスキルアップ？親睦を深める？大騒ぎ？

ともかく、熱～い時間を共有しようじゃあ～りませんか。



開催は、平成18年9月17日～18日。参加者18名。今回の新企画は、いつもの民宿の近くに、「ゆとろぎ」なる温泉施設があると聞いたので、初日の練習の後、裸の付き合いじゃ～って感じで、広い湯船につかりました。

夜の宴会は「カニすき」だったのですが、普通カニ食べる時は、おとなしいはずが・・・やっぱ、いつも通り。ゴリは飲んで暴れるは、割り箸おケツで割る芸をする人から、対抗して裸のつきあいの延長か？おケツ出す人まで。まあ、各自記憶が無いみたいですから、問題ありませんが、真夜中にトイレから戻って、音響を轟かせて派手に倒れるのだけは、やめといた方が無難だと思いますが、合宿ですから「よし」としますか？

楽日は、二日酔いの人、記憶飛んだ人、押入れて暴れていた人、みんなまとめて21点1セットを3人で戦う「321(スリー・ツー・ワン)ゲーム」の大会です。優勝は、ダブルアニキとマネージャーさんの男性3人のチームの手に渡って無事終了。



今回のMVPは、3名に。まずは社会人の大会に美味しいお弁当を作ってきてくれて、みんなをピクニック気分にしたくれた「チェミー母さん」。チームの勝利に貢献した「おてもと君」。そして、合宿MVPとしては、脱いだり暴れたりした者が受賞するなんて風潮を許すと歯止めが利かなくなるので、嫌な顔一つせず？彼らの面倒をみてくれた人格者、ミキティーアニキのマネージャーさんが受賞しました。ほんと、ご苦労様！これからも頼みますよ。さてさて、次の合宿は、どうなることやら・・・また、楽しく過ごしたいですね。

第6回合宿～嵐をぶっ飛ばせ



前日の夜は嵐！台風4号が近づいてくる。定例の夜の練習は、大阪地区暴風警報発令により途中で中止に。

第6回合宿の行方は？会長と連絡を取り合っ方針を決定。NHKニュースと睨めっこしながら、自ら白いシーツに包まって軒先に吊るされて「テルテル坊主」となって晴天祈願するかいな・・・などと考えながらGood Night！

平成19年7月15日の朝は、祈りが通じたのか、会員の日頃の行いが良いのか、はたまたゴリの顔が不細工のせいか、台風がそれて晴天。

道中、雨には降られましたが、予定通りの決行です。

今回の参加者は19名。初日はおなじみバド三昧。民宿到着後すぐに着替えて練習。入浴施設の「ゆとろぎ」で汗流して、大人のディナータイム。今回は、行列のできる手相占いの先生も合流いただいて、人生について語り合ったみたいです。

楽日は3人1組のチーム対抗戦。優勝は、本命視された越後屋と裏代官所属のチームテリブルを抑えて、ここの一番の集中力を隠し持つ会長所属のチームマッスルで大団円となりました。



さてさて、合宿MVPは誰の手に？切り札の王子は、お仕事の関係でアルコールを口にせず「ああ人生に涙あり」のテーマソングに送られて夕食後帰宅。残念ながら、誰もが知っているあのおケツを拝むことができませんでした。



今回初参加の4名は個性派揃い。

お酒が入ると視点が定まらずボーっとして、周りから、帰っておいで～と突っ込みが入る現実逃避癖が可愛いマロさん。

アニキのカノジョは紳士的。メンバーのボケに丁寧に突っ込んでくれます。お酒が進めば猛獣に。けれどこちらには、ゴリラにチンパンジー、豆柴に鬼嫁などが控えていて、知らない間にしどろもどろ・・・その後戦線離脱です。

戸塚のオリさんは、バド好きの鏡。疲れきった他のメンバーを尻目に「コートが 空いたらもったいない」と言って、率先してコートに入って続けざまに羽根を打つ。単身赴任で大阪に来ていて、連休をご家族と過ごさずに、バド仲間と過ごす姿に脱帽です。(参考まで、前週はしっかりと家族サービスをしに帰ったそうですよ。)

グレープフルーツ娘？メタボリック星人？呼び名はあれこれあるけれど、今回最年少のカノジョはパワフル。飲んだ量も体型相当であると共に、眠ってからが凄い。寝返りを打った拍子に、部屋の障子に体当たり。見事にこれが外れて、大音響と共に倒壊。周りの心配とは裏腹に、本人は熟睡。民宿を破壊するつもりかキミは！！

二島クラブのポリシーがそうであるように、合宿は楽しむ場。

今年一年分に相当するバドをして、目一杯楽しんで、言う事聞かんアニマル揃いのメンバーに餌まですべて与えて、みんなを楽しませてくれたチェミー母さんの姿勢に尊敬と感謝の意を表しMVPを捧げました。



ホント、楽しんだもの勝ちですよ。

嵐をぶっ飛ばしての第6回合宿・・・参加の皆様、お楽しみいただけましたか？来年も・・・行く？

第7回合宿～お茶の子さいさい！

子供の頃、遠足の朝ウキウキ気分がいつもより早く起きて、何度もカバンを開けて荷物を確認して、緊張のせいかトイレの回数が増えて、前日の夜もなかなか寝付けなかったのに、目覚ましをセットした時間より早く起きてしまった・・・なんて経験ありませんか？



二島合宿の朝は、そんな子供の頃と同じ気分が、早朝よりお目覚め。「今年は何が起こるやら～！」と気楽に構えていたら、会長より電話。

「現在地、長野・・・会社のトラブルで大阪に戻れない。」

・・・って誰が言うこと聞かないアニマルたちを抑えるの？

民宿予約等の細かな裏方作業を得意とする会長不在は一大事で、大会企画等の前に出る作業を得意とするお代官様と、金銭管理の裏代官という均衡で成り立ってきた二島の行事がうまく開催で

きるのやら。

不安な気持ちで集合場所に行けば、ウキウキ気分の大人が16名。楽しいことに向かおうとしているメンバーが揃えば、少々のトラブルも回避可能、「何とかなるさ〜！」と自信を取り戻して神鍋高原に。



今回の最大の敵は暑さ。避暑地のはずの高原の体育館はムシムシ、夜もクーラーなしでは眠れません。

そんな気候の中、滋賀県に単身赴任中のエディーさんが元気一杯。初日は、最初に体育館を開けて、最初に練習を始めて、誰よりもたくさんコートに入って、体育館の鍵を閉めてくれました。

今回初参加のスマッシュひとし君は、最近の二島の風景として認知されつつあるお代官様との打ち合いに力が入ります。お代官様からすれば、人の集まりが悪くなってめげそうになっている夜の練習会に毎週参加してくれて、楽しく羽根を打ち合える好敵手・それとも救世主？

また、初心者のひーちゃんも初参加ながらも、メンバーから打ち方を教わったり、空いたコートがあればサーブ練習したりと羽根を打つ喜びを全身で味わう姿は、好感度ナンバーワン。風呂上がりで化粧が取れると誰かわからなくなるのが欠点ですが、この2日間を満喫。

アニマル軍団も健在、リョーコは金的にエルボーを落とし、ゴリはゴッホゴッホと胸を叩きながら暴れ、合宿の帝王として広く会員から尊敬を受ける王子も久々にあの有名なケツと〇〇〇をご開帳して宴会に筋を通してくれました。



楽日は「321スクランブル〜キミが欲しい！」大会を開催。

誰がこんなわかりにくいルールを考えたんや〜などと混乱しながらも無事終了。優勝は、久々登場のボクちゃん。実力を見せつけただけでなく、抽選の賞品もゲット。運まで見せつけられましたが、こんな所で運を使い果たしてどないするんや〜などと突っ込みたくなりますね。





また、大会途中にスイカ割り～！

手配はチェミー母さんで、息子はこれだけの為に野球のバットを持参・・・ホントこのファミリーには頭が下がります。

各人目隠し用のタオルを持って体育館横の広場に集合。

「右・左・一歩前！」なんて掛声を聞きながら、スイカに突撃。

このスイカを仕留めたのは、日頃の恨み(?)を込めて、トモイチやエディーさんをバット振りまわして追いかけた裏代官。見事一撃で半分に・・・この哀れな姿を見て恐怖に震えたのは、お代官様だけだったのでしょか？けれど、水分たっぷり、しっかりと冷えた甘いスイカを16等分しておいしいいただきました。

いずれにせよ、楽しんだもの勝ち・・・ってのが結論で、MVPは、エディーさんとひーちゃんに捧げました。

会長不在の第7回合宿・・・楽しいことに向かう気持ちが一つになれば、引率なんて～お茶の子さいさい！

来年も・・・行く？

平成20年7月23日記

第8回合宿～ハプニング

海の日と言えば、二島合宿。2年振りに来たのは神鍋高原・民宿ひさや。

「ただいま～！」なんて元気な挨拶でお宿に入ります。



荷物を置いてイザ体育館へ。滋賀から駆けつけたエディーさんは、いつも以上に「元気！元気！」率先してコートを立てて真っ先にシャトルを握ります。さすが、合宿皆勤賞で今回参加の皆さんに手本を示します。

越後屋はヤッホッへ！・・・ひーちゃんは元気に「ハイッツ！」・・・マロはサポーターを膝に巻いて・・・会長も「足りた～！」・・・スマッシュひとし君とお代官様のスマッシュ合戦・・・裏代官必殺のヘヤピンなどと、いつもの練習風景が広がります。



今回の参加者は16名。初参加は、個性派揃いの6名です。

ユキネエは、「ミックスダブルスでペアを組んだら楽しく試合ができる」という特技を持つコート内の理想のパートナー・・・いや、理想のお嫁さん。最近の二島の風景に欠かせない彼女は、合宿でも参加の皆さんも幸せな気分にしてくれたから、誰かに独占されたくないぞ～！

マヨネエは、奈良県香芝から参加。練習時に合宿の人数確認をしていた際に偶然、来たもんだから、初対面の丁寧な挨拶に対して、こちらは名乗りもせずに「ぢゃ、合宿に参加しませんか！」と、唐突に誘ったら本当に神鍋まで来て、見事メンバーに溶け込んでしまいました。

ジュードーじゅんは、かつて二島杯をドタキャン。罰として合宿に参加させたところ、本気で楽しんでたから、次の罰として、君をここに連れてきた彼女を嫁にもらいなさい！相手の意思？それについては、当局は関知いたしません。



続いて、仕事のお疲れと個人的な悩みを抱えてブルーな気分に参加してくれたマッコリン。楽しいメンバーに囲まれて元気いっぱい！いや、馬鹿な先輩に囲まれて、ブルーでいるのが、馬鹿らしくなったのかも知れません。

続いてパッパーラ君。体育会系のノリで弾けまくり。寝ている会長にテングするわ、飲むわ、騒ぐわ、暴れるわ。酒さえ飲まなきヤケメンと呼ばれる好青年のはずですが、とにかく二島向きのナイスキャラ。確かにこんな先輩の姿見てたら、悩むの嫌になりますよね。



続いての紹介はオッキー君。今回の合宿は、皆さん弾けて初日から凄い盛り上がりで、日帰りで飲めないコウモン様も目一杯付き合ってくれたし、恒例の手相占いにも行列ができて、花火あり、天気も晴れて北斗七星がくっきり見えて、目標のミルキーウェイ(天の川)観測にも成功しました。

翌日も朝の散歩から始まって、平和な一日がスタートしたつもりが・・・

飲み過ぎたメンバーの一人が朝食時にトイレに駆け込もうとして転倒。あごの部分がパッキリ割れて流血、救急車を呼ぶ騒ぎになりました。この時一番冷静だったのが、オッキー君。ティッシュを借りてまず止血、救急車を呼ぶ指示を出して、意識があるか、足が動くか、状況確認。まあ病院でお勤めの経験のあるプロフェッショナルですから納得しますが、しっかり人命救助に努めてくれました。

また、率先して後片付けに掃除、部屋が狭くて他のメンバーが寝苦しそうだったから、自分の車で眠るなんて事までご協力いただいたので合宿MVPを捧げました。

そんなハプニングもありましたが、それも伝説として語り継がれる事となりますし、同席した皆さんも歴史上の証人になれたという事で、二島合宿に箔が付いたのではないのでしょうか？

楽日は、ハイランド・サバイバルゲーム。

諸事情でお代官様は途中参加となりましたが、猛暑の中、皆さん楽しく羽根を打てたみたいで、「飲み過ぎて羽根が二重に見えました。」とか、

「一つも勝てなかったけど、益々バドミントンが好きになりました。」とか

「おもしろいゲーム形式ですね。」なんて感想が聞けて、企画した本人として、嬉しく思えました。



参考まで、救急車で民宿から40分の時間をかけて、公立豊岡病院に運ばれましたが、傷口を縫合、骨や神経に異常が無かったんで、まあ不幸中の幸いとする事にいたしましょう。

また、お代官様としても救急車に付き添いで乗るのは初めてで、サイレン一つで他の車が避けてくれるなんて王者の気分ですが、できれば二度と体験したくはありませんね。

ともかく、楽しくなければ、合宿じゃありません。さて、来年もパラダイス・神鍋に行きますか？
もっと素敵な何かがあるやも知れませんが！

第8回合宿：平成22年7月18日～19日（7月20日記）

第9回合宿 折れない心

今回の合宿は、なでしこジャパンが世界を征した日。

初日の練習を終え、温泉施設「ゆとろぎ」へ、民宿「ひさや」自慢の霜降但馬牛の鉄板焼ディナーを終え、いつものミルクイウエイ見学、部屋に集まって缶ビール飲んで、9時過ぎ就寝。どやさ、この健康的な合宿。

というより、深夜キックオフの女子サッカー世界選手権決勝のテレビ観戦に備えて体力温存です。イングランドのユニフォームを着てバドミントンをする合宿の帝王「コウモンさま」は大のサッカーファンだし、二島名物スマッシュ合戦のライバルの「スマッシュひとし君」は、サッカーの公式審判員の免許を持ってたりで、今年も元気な顔を見せてくれた合宿皆勤賞の「エディーさん」を含めて、食堂の大画面のテレビを独占で観戦していたそうです。

会長とお代官様は、部屋で夜中3時に静かにテレビのスイッチオン。ほとんど眠りながら、前後半を観戦というか、放送を流していただけでした。けれども、同点で迎えた延長戦になってから、しっかり目覚めて、テレビに集中。アメリカに先制されたときはため息、コーナーキックからの澤選手の執念の同点ゴールが入ったときは狂気乱舞で、ただでさえ内緒話ができない二人の声が早朝の民宿に響き渡りました。PK戦が始まると、数人が集まり、なでしこジャパンが世界を征した歴史的瞬間をリアルタイムで観戦。

日本バンザイ！折れない心のなでしこ最高！！



えっと、合宿の話でしたね・・・今回の参加は13名。青年協会を始めとする皆様から寄付や差し入れをいただいて、コンパクトに開催しました。

初参加は3名。「大御所様」は、会長より少しお姉さんですが、体力を技でカバーするいぶし銀スタ

イルで、小僧どもをひと捻り・・・存在感を示してくれました。

今年Bチームに新規加入する「てらぼん」は20代とは思えない落ち着きでメンバーに同化。最初から最後まで元気が元気なふりかはわかりませんが、練習中はコートに入り続けて楽しく羽根を打ち続けました。



その相方の「まいまい」は、それ以上に元気。どちらかといえば、口でバドミントンするタイプですが、「集中！」と気合を入れてサーブミス、褒めたらミスするし、けなしたらミラクルショットを打つし、ホント、存在自体がミラクルなチャーミングな娘です。



楽日は、3人1組で2セットを戦う3人2局ゲームを開催。優勝は、汗を流し眉毛を犠牲にして頑張った「まるさん」のチーム。メンバーは明るいお返事が売り物の「ひーちゃん」と優しい笑顔の「ジュードーじゅん」。優勝のお祝いに二人が結婚～なんてのも考えましたが、罰ゲームになるかも知れませんが、それぞれの意思をこっそりお代官様に報告しなさい。お代官様は、口が堅いことで有名ですから、安心して打ち明けて下さいな。

また、裏代官も皆さんから集めた会費を上手に切り回し、参加賞としてキャッシュを配ってくれました。さすが二島の金庫番・・・けど、家計を預かる中での小遣いカットだけは許して下さい。

さて、今回の合宿MVPは、ブラウン管越しに、絶対に諦めない勇気をくれた、なでしこジャパンの澤キャプテン！

と言いたいところですが、素晴らしい音を鳴らしてスマッシュを打つもネットにかけて落ち込んだ「コウモン様」と、それを見て「ヨッ、いい音！」と言って突っ込んで余計に落ち込ませた「まいまい」の二人に捧げました。



ともかく楽しくなければ合宿じゃありません。こんなパラダイスな2日間はなかなか体験できませんので、来年も神鍋で開催しますか～！

追記:今回は中国道の渋滞を道路事情に詳しい「コウモン様」と会長の力で切り抜けて予定通りの行程で開催する事ができました。

また、帰りの車の中では、「大御所様」と「ユミお姉さま」の年金談義と周辺の病院情報、病気体験列伝に感服しました。運転していた「スマッシュひとし君」と共に、酸いも甘いも経験されたお二方の人生経験に敬意を表し門真まで戻ってきました。来年も元気な身体で、合宿に参加して、豊富な経験をご教授下さい。期待してまっせ～！

Back

[戻る](#)



第10回合宿 記念